

Campus Today



最高の歯科医療人・研究者をめざせ

松本歯科大学・衛生学院入学式

二〇〇六年度松本歯科大学および松本歯科大学衛生学院の入学式が四月七日(金)、講堂にて挙行された。式は、新入生の入学を全学挙げて祝おうという趣旨のもと、初めて松本歯科大学(歯学部・大学院)と衛生学院の合同で執り行われ、歯学部、大学院、衛生学院合わせて百六十五人の新入生が式に臨んだ。



矢ヶ崎 康理事長の話を熱心に聴く新入生たち

入学式では、矢ヶ崎 康理事長が新入生の緊張した気持ちを解きほぐすかのように、やさしく語り始めた。新学生寮「キャンパス・イン」について触れ、「この施設は、規律ある生活を送ることに、自分のことは自分でできるように、そして、皆さんが将来一本立ちできるようにするために造ったもの」と述べられた。また、「キャンパス・イン」の自習室については、「意欲的に学習に取り組むための部屋である」とし、歯科医療人、研究者を目指す者として、自主性を持つことも大切であると説かれた。さらに、「学習が楽しくなるよう、なぜかのように自ら学習が楽しくなるか」ということを考えるためにも、皆さんが互いに手をつないで切磋琢磨し合い、学習や研究に励んでほしい」と新入生を激励した。

この後、塩島 勝教務委員長により新入生一人ひとりが紹介され、父母、役員らが見守るなか、名前を呼ばれた新入生は緊張した面持ちで立ち上がり、役員、教職員に向かって一礼した。

小澤英浩学長は、「複雑かつ変化の速い現代に対応するためには、考える力とともに豊かな感性と創造力が必要である。幅広い視野で物事を見、そして総合的な判断を下すことができるような素養を身につけてほしい」と式辞を述べた。

続いて、笠原悦男衛生学院院长は、「膨大な歯科医学、日進月歩の歯科技術を前にして挫折ししうになつたときには、原点に立ち戻ること」と説かれ、「医療に携わる上で最も重要なのは、人間としての優しさ、思いやりである。学舎で良い友を得て学生生活を謳歌し、その中から人の痛みを感じ取れる優しさを育んでいってください」と、歯科衛生士を目指す新入生に温かいこゝとばを贈った。

新入生を迎えて

「キャンパス・イン」の共同生活始まる

四月六日(木)午後からは新入生やそのご父母に対し、キャンパス・イン入室説明会が開かれた。キャンパス・イン管理責任者、阿部康之氏の進行により、本学創立以来初めてのシステムに関する説明と案内が行われた。十一人の若手教員で編成される生活コーディネーターも紹介され、良き相談相手として新入生をグループごとに担当することが明らかとなった。

また、新入生と共同生活を送りながら授業では教養教育科目を担当する二人の教員、健康面から精神面までの管理をする看護師が紹介され、明るく楽しい

理事長と学生代表がテープカット 「Campus Inn」第1期竣工



新入生が共同生活を送るキャンパス・イン第一期新築工事の竣工式およびテープカットのセレモニーが四月六日(木)、キャンパス・イン管理棟エントランスで行われた。式には本学役員と教職員、このプロジェクトに関わる関係者ら約五十人が参列。

矢ヶ崎 康理事長は式典で、「新入生が幸せに、前向きに勉学に励む環境を整えられ

ました。ここでの生活を含め、本学の初年次教育は内外から注目されており、このプロジェクトの成功が大学全体の発展に繋がることでしょう」と述べられ、引き続き第二期工事の安全を全員で祈念した。

テープカットは矢ヶ崎理事長と新入生を代表して馬場順君と氣賀久美子さんが行われ、参列者から盛大な拍手が沸き上がった。

唱えた学者として本学の「建学の理念」にも登場する。学生たちは、神社近くの象山記念館で、象山の遺品や愛用品などの展示を見学。短時間ながら、象山の功績の側面を知る良い機会となった。

ホテルでは、松代教育委員会の原 昌義先生による「象山の憂慮と現代人」をテーマとした講演が行われ、午後九時からは全体ミーティングが行われた。学生たちは、十班に分かれ、「どんな歯医者さんになりたいか」というテーマでグループ討議に入った。

初めてのグループ討議にもかかわらず、学生たちからは、患者さんの話をよく聞く、地域貢献、患者さんに慕われる歯医者さんになりたい、などの意見が述べられ、これから歯科医学を学んでいくことの自覚が各々に芽生えてきたようである。

お天気歳時記

元日本気象協会調査役
お天気コンサルタント
ありが 淳し

立春から数えて八十八日めにあたる五月二日は、昔から八十八夜として農事上大切な日とされてきた。

米寿が八十八歳なのと同じように、五穀のうち最も重要な米を頭にえがいて、八十八夜といわれ始めたものらしい。

百五という地方もある。これは、大寒から数えて一〇五日めというもので、五月五、六日にあたるから、やはり八十八夜と同じころである。会津地方では「百五の霜」といって、このころ霜が作物に大被害を与えるのをおそれている。八十八夜のわずれ霜」というのと同じだが、大寒から数えたところが興味深い。

昔の村上水軍の書に「八十八夜の前後日と損じ風吹くことあり」と記されているところをみると、八十八夜は必ずしも農事だけでなく、航海上の目安にもされていたことがうかがえる。今はメイ・ストームと呼んでいるが、海に囲まれた日本では、八十八夜も二百十日も農事と海事両面から注目されてきた。

五日は立夏。太陽の季節は夏、春過ぎて夏きたるらし白妙のころもほしたり天の香具山(持統天皇)。青葉の山と白い服とのあざやかな色どりに夏の到来が強く印象づけられる。百人一首の「春過ぎて夏来にけらし白妙の衣ほすてふ」の新古今調はききさっぱいが、万葉の原作は燃えあがることとする夏を胸をはって迎える気に満ちている。

サクラは津軽海峡を渡って北海道に咲き進んだころだ。新緑の季節も、その後を追うように足早に北上中。さらにその後から濃緑の季節が追いかける。

第三種郵便物認可

永田町便り (129)



低さをまざまざと露呈してしま...

政策課題を旗印として、野党...

京地方裁判所において実に興味...

た可能性がある」と裁判長が指...

とならぬ知らず、コトは一億...

で世間も納得してくるだろう...

検察の力量が問われている

参議院議員 本学理事

法藤道夫

「偽メール問題」については、...

あつたが、四月七日によつやく...

すべきを党野党にかかわら...

に禁固一年が求刑されていた裁...

しくと依頼したというものだ。

検察サイドには「橋本氏の逮...

捕など、そんな恐れ多いことは...

結果的には今回の問題で、民...

ある。その危機管理能力の...

とここで、時を同じくして東...

阻止するため、虚偽の供述をし...

ていたが、二、三万円程度のこ...

一人、二人起訴すれば、それ...

ことが残念でならない。

視点



二百六十年も続いた無慈悲...

える「ということには甚だ不得...

されれば権力を握ってきたば...

アジア諸国に対する容姿なき様...

的にはどれほどの信頼と安らぎ...

いほどの玉糸で埋められている。

最近政府では教育基本法改変...

庶民の超低意識が生んだ日本人の悲劇

輝かしい科学技術の進化の陰に

創立者

矢崎康

腰と膝を小さくまるめてこの...

この後れた日本人の選んだ政...

た。国民の許しなく勝手に安保...

新憲法を完全に無視し、ゴマ化...

であるということ。その基地を...

政治屋さんのために改悪されて...

い。前にもこの欄に愛国心につ...

一般の日本人という人類、意...

以後政府要人は何代も移り変...

主権の努力と外人前線部隊編入...

に防衛を考へるより、独立と同...

九条をなくして、全世界と同時...

郷土愛、母校愛、親子兄弟の...

は要求されて生まれるものでは...

このような人類は、やたらと有...

が後れた多数国民によって支持...

基地と化し、それによる中東や...

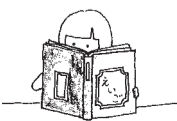
憲法のほうが敵が生まれず国際...

の原文から手をつけてはならな...

人たちの要求する「愛国心」と...

うことを認識すべきであろう。

カールソンの英語!!!



Elo-ray: 皆さん、何か分か...

このように人類は、やたらと有...

が後れた多数国民によって支持...

基地と化し、それによる中東や...

憲法のほうが敵が生まれず国際...

の原文から手をつけてはならな...

人たちの要求する「愛国心」と...

うことを認識すべきであろう。

59人に研修許可証を交付 新臨床研修医制度がスタート

初の研修歯科医オリエンテーション実施

四月からの新臨床研修医制度のもと、本学病院で研修する歯科医五十九人に対するオリエンテーションが、四月六日(木)から四月十四日(金)まで実施された。

オリエンテーションの初日には、書会館学生ホールにおいて研修許可証交付式が行われ、国家試験を突破して喜びにあふれる研修歯科医一人ひとりに、甘利光治病院長が研修許可証を手渡した。



甘利院長より研修許可証を渡される研修歯科医

甘利院長はあいさつのなかで「歯科医師としてはもちろんのこと、松本歯科大学という組織の一員であることも十分に認識した上で行動してほしい」と諭した上で、「自ら考え、判断し、自らが選択する」という、皆さんの自主性を重んじた本学病院の研修プログラムのなかで、お互いが切磋琢磨して研修に励んでほしい」と激励した。

本学研究チームが銅賞を受賞 CEREC 20周年記念シンポジウム

CEREC 20周年記念シンポジウム

ドイツのベルリンで三月十七日(金)・十八日(土)に開催された、CAD/CAMによる歯冠修復治療を行っている研究者の祭典「CEREC二十周年記念シンポジウム」に出席させていただきました。世界各国から約千五百人の研究者が参加し、日本からは二十五人の参加がありました。非常に盛況で臨床的にも高度な講演や発表を聞くことができました。

本学からは、ポスター発表の

STEMに関する説明、また社会保険制度に関する講義などの他に、社会人としてのマナー研修も採り入れられた。

研修歯科医全員の表情は一段と引き締まり、歯科医療に携わる者としての責任感と研修への意気込みを新たにしました。

科学部門に三題をエントリーし、その結果、総合歯科医学研究所健康増進口腔科学部門の風間龍之輔助手を中心とする研究チームが銅賞を受賞しました。

で開催された第八十三回IADR(国際歯科医学研究会)に出席させていただきましたが、その時は総合歯科医学研究所口腔機能制御部門の加藤隆史助教授が日本人として初のYoung Investigator Awardを受賞されました。



受賞に喜ぶ本学研究チームの風間助手(左から2人目)

主張 改憲の国民投票が企まれている

五月三日は憲法記念日。ところが、政府・与党は憲法改定を目指して、今国会にも「国民投票法」を上程しようかという勢いだ。ここでぜひ多くの国民にもう一度「日本国憲法」に目を通してほしいと思う。

わが国にはすでに自衛隊という武装組織が存在しているが、専守防衛のためならば憲法に悖ることはない、歴代の政府が一貫して認めてきた。それなのになぜここに来て強引に改定しようというのだろうか。

さて、前回の総選挙での大勝によって、「憲法改正」の発議に必要な三分の二を超える議席を占めた自民党とその与党が改憲への手続きに着手することはもはや必至の情勢となってきた。これまでの共産党や社民党がとってきた「発議阻止」という対応法が無効となったからには、早晩国民投票が強行実施されるものと覚悟すべきであろう。

災害救助や国境警備などの本来の任務に専念させることが可能になる。国際貢献をいうならば武装した軍隊よりは、医療援助や民生のためのいわゆる平和部隊こそが国にはふさわしい。

第九条には「日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。」前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権はこれを認めない」と規定されている。「恒久の平和を念願する(前文)」「日本国民は、これを当然の大原則であるはずだが、一部の人間には目障りではないらしい。

自衛隊を名実ともに「軍隊」にして、日本の国民と国土を守ることを目的とするため、具体的には「海外派兵」、外国での戦争に参加させるためだといふ考えようがない。

政府・与党の改憲勢力に有利な形でキャンペーンがなされること予測される。いかにも時代遅れの文言や条文があげつらわれ、もっともらしい美辞麗句が示されるに違いない。

この六十年の間、日本国民が戦場で殺されることも、外国人を殺すこともなかった。これは満州事変、支那事変、大東亜戦争(いずれも当時の呼称)と戦火の絶え間がなかった昭和前半からみれば夢のようだ。

同様な例をもつひとつ挙げるならば、助成金をとりにしての私立学校への干渉も第八十九条の明白な違反だ。ちなみに、本学が文部科学省のひも付き私学助成金を受け入れていない少数ない大学のひとつであることは、自治の伝統を守る誇りでもある。

その際には、権力の座にある為政者には、本来の主権者である日本国民にとってなにか大切なことなのかをじっくりと見定めることが必要だ。

この平和はまさに憲法第九条の賜物だった。これがなかったら、

自衛隊の海外派遣を止めさせて、

生活安全係の山田達郎係長は、

寄贈の絵画 「新緑の高原」 「Campus Inn」 に飾られる



絵画を贈呈するテレビ松本の佐藤社長(右)

株式会社テレビ松本ケーブルビジョンより、本学学生寮「キャンパス・イン」新設のお祝いに絵画が寄贈されることとなり、三月三十日(木)佐藤浩市代表取締役社長が本学を訪れ、矢ヶ崎康理事長に絵画が手渡された。

この作品は、後日キャンパス・イン管理棟エントランスのフロントカウンターに飾られた。まさに新入生たちのキャンパス・インにおけるスタートにふさわしい贈り物となり、永く訪れる人の目を楽しませてくれることだろう。

学生対象に交通安全講習会を開催

四月二十日(木)、講堂において交通安全講習会が開かれ、歯学部、衛生学院の学生約五百六十人が参加し、交通安全に関する認識を新たにしました。



交通安全講習会の様子

と述べ、上手い運転よりも安全な運転を心掛けるよう説いた。

最後に、交通安全啓発のビデオを視聴し、参加者に講習修了証が手渡されて会は終了した。

塩尻駅東口発				病院玄関前発			
時	平日	第2・4土曜日		時	平日	第2・4土曜日	
7				50	50		
8	10	40	10	25	55		
9	10	55	10	30	30		
10	10	25	10	10	45		
11	00	30	10	15	45		
12	00	00	10	20	20		
13	00	00	10	25	50		
14	05	35	10	30	25		
15	20	45	10	35	35		
16	30	00	10	40	45		
17	00	00	10	45	50		
18	05		10	50			
19	05		10	55			
20	05		10	00			
21	05		10	05			

アクセスアップ!
「松本歯科大学バス」
運行始まる

四月三日(月)より、「松本歯科大学・塩尻駅」間を結ぶ、教職員・学生のための送迎バスの運行が開始された。通勤・通学をはじめ出張などで塩尻駅に赴く際などに便利な交通手段となっており、一般の方々にも利用可能。乗降場所は、本学病院玄関前(十九時四十分以降は本部館正面)と塩尻駅東口。なお、五月以降は、本学と信州まつもと空港および松本駅間を結ぶバスの運行も検討され、八月からは新型車両二台の導入も予定されている。

第三種郵便物認可

大学院セミナー

- 4月に開催された2回の大学院セミナーから Hans-Göran Gröndahl 先生のセミナーを紹介します。
- ・17日 イエテボリ大学歯科放射線学講座教授 Hans-Göran Gröndahl 先生
- ・20日 早稲田大学理工学部電気・情報生命工学科教授 吉岡 亨先生

歯科診断における小型 X 線 CT(3DX)の使用経験

イエテボリ大学歯科放射線学講座 教授

Hans-Göran Gröndahl 先生

4月17日(月)4時から、スウェーデン・イエテボリ大学歯科放射線学講座のハンスヨーラン・グロンダール教授を迎えて、「歯科診断における小型 X 線 CT (3DX) の使用経験」という演題での講演が行われました。先生は、国際歯科顎顔面放射線学会の理事を長く務めておいでになり、特に歯科放射線学の診断分野において著名なご功績があります。今回は、4月23日(日)に行われるモリタ製作所90周年記念講演会の特別講演のために来日されました。イエテボリ大学はインプラント発祥の地として特に有名で、本学の新井が開発した歯科用小型 X 線 CT (以下3DX モリタ京都) もいち早く導入していただきました。現在では、全世界でこの3DX は100台以上が稼動していますが、本学にはその記念すべき1号機が稼動中であり、今回の講演では「第2世代の3DX」の有用性について、分かりやすく解説していただきました。



グロンダール教授(右)と新井教授

この最新の3DX は、最新の半導体 X 線センサーを搭載することで、撮影範囲が従来の直径40mm 高さ30mm から、直径60mm 高さ60mm に拡大され、しかも、画像解像力が大幅改善されました。その結果、インプラントのみならず、根尖病巣、歯周病、埋伏歯や外傷歯の診断に従来以上に有効であることを、3次元画像を駆使しながら分かりやすく、講演をしていただきました。さらに、歯肉癌が骨を破壊していく状態を観察した3次元画像や口蓋裂患者の3次元画像の動画もご提示いただきました。これらの症例から、「第2世代の3DX」が歯科の画像診断に革命的な進歩をもたらすことをお示しいただきました。

すでに、本学の大学院生がイエテボリ大学に留学し、盛んに本学との交流が行われていますが、多くの先生が今回のセミナーに参加されたことにより、今後ますますの交流発展が期待されました。

(大学院硬組織疾患制御再建学講座 教授 新井嘉則)

創立三十年記念棟一階のメニューに石焼ビビンバが新登場しました。ピビンバを提供しているのは、この道四十年の孫イソウさんご夫婦。孫さんが長野県にきたのは七年前、それまでは神戸で焼肉店を営んでいましたが、阪神淡路大震災により店が倒壊、長野県内に住む友人の誘いにより現在は松本市内で焼肉店を営んでいます。孫さんの石焼ビビンバは、神牛牛を使用したこだわりの一品です。価格はスープ付きで八百円。是非お召し上がりください。

焼肉・牡丹園 孫さんご夫妻

1階 ビビンバコーナー



第44回日本小児歯科学会大会

日時：5月25日(木) 9:00~18:00
5月26日(金) 9:00~18:00
場所：まつもと市民芸術館(松本市)
内容：特別講演・教育講演・一般講演 等
参加費：歯科医師 10,000円 歯科衛生士・その他 6,000円
懇親会費 5,000円
問い合わせ先：宮沢 裕夫教授
松本歯科大学小児歯科学講座
TEL 0263 51 2106

EconomicNews

内外の経済 4月27日付

▶株価	東京外国為替相場と各国定期預金金利 (3カ月物)
日本 円 17,114 54円	米ドル 114 85円 3.46%
米国 円 11,382 51ドル	英ポンド 204 95円 2.01%
▶金地金店頭価格(消費税込み)	ユーロ 142 90円 1.11%
売り(1グラム) 2,506円	スイスフラン 90 40円 0.01%
買い(1グラム) 2,444円	タイバーツ 3.05円 0.01%
▶白金地金店頭価格(消費税込み)	日 円 0.02%
売り(1グラム) 4,463円	(シティバンク調べ)
買い(1グラム) 4,338円	

5月行事予定
13日(土) 14日(日) 進学ガイダンス 東京・帝国ホテル
19日(金) 献血
20日(土) 21日(日) 進学ガイダンス 大阪・帝国ホテル大阪
22日(月) 26日(金) 学外実習(衛生学院第2学年) 発表会(大学院)

受験生の皆さんへ



見せてほしい 君の個性 君の情熱

進学ガイダンス

東京会場 帝国ホテル (5Fカンファレンスルーム)
5月13日(土) 10:00~17:00
14日(日) 10:00~15:00
大阪会場 帝国ホテル大阪 (1Fビジネスセンター)
5月20日(土) 10:00~17:00
21日(日) 10:00~15:00
お問い合わせ

HOT LINE 0263 54 3210
松本歯科大学 広報課
www.mdu.ac.jp